

解説

22年 10万6000人に増加

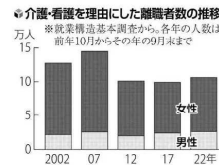
遠のく「介護離職ゼロ」

家族の介護や看護のために仕事を辞めた人が、2022年に10万6000人に...

両立の難しき

「職場で特別扱いは認められず、退職をしなければならなかった」...

休業取得1.6%止まり



国は「介護離職ゼロ」掲げ、支援策を充実させた。最長3回まで介護休業は17年か、3回まで分割して取得できることにした。

準備期間

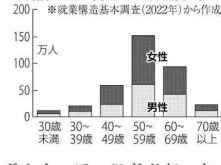
25年に75歳以上になるのを受けて、介護離職者が増えることが懸念されている。

相談すれば...

介護休業や介護サポーターを活用しながら、仕事への両立を目指すことが可能だが、介護に直面した人は、女が悩む方が多い。

経済損失 9兆円試算も 企業側の働きかけ必要

介護しなからぬ人には50歳代が多い



野野原社長(右)は、社員の介護離職は「自分では受けたくはない」と語る。



介護離職した人の辞めた理由

Table with 2 columns: Reason for resignation and Percentage. 43.4% for 'No support system in place', 30.2% for 'Unable to continue work', 22.0% for 'Wanted to continue work', 20.6% for 'Need for family care'.

知症の知識が乏しいまま、施設や病院探しに苦戦し、親と息子(こ)とも苦痛を感じるまで疲弊して離職する人が自立」と語り、